

●PRIDE指標 (一般社団法人 work with Pride) 受賞

概要

企業・団体における性的マイノリティに関する取組の評価指標

性的マイノリティの当事者が働きやすい職場づくりを応援することを目的

5つの評価指標

行動宣言

当事者コミュニティ

啓発活動

人事制度・プログラム

社会貢献・渉外活動

達成状況で認定

ゴールド (5項目達成)

レインボー

シルバー (4項目達成)

ブロンズ (3項目達成)

「ゴールド認定」に加え、一定の要件が必要となる。

ゴールド認定 (5項目達成)

388社

(グループや連名応募を含む総計832社) トヨタ自動車株式会社、東京電力ホールディングスなど



シルバー認定 (4項目達成)

52社

(グループや連名応募を含む総計81社) オリパス株式会社、株式会社電通東日本など

ブロンズ認定 (3項目達成)

21社

(グループや連名応募を含む総計53社) シャープ株式会社、株式会社ニチレイなど

【自治体の受賞実績】 ゴールド認定 2022・2023国立市、2023岡崎市、2024苫小牧市、富田林市

レインボー認定

36社

デロイトトーマツグループ、東京弁護士会など



レインボー認定とは、LGBTQ+など性的マイノリティが自分らしく働ける職場・社会づくりの実現に向け、自社単独の取り組みでできる範囲を超えて、国・自治体・学術機関・NPO/NGOなどとの、セクターを超えた協働を推進する企業・団体を評価する評価指標です。

【自治体の受賞実績】 レインボー認定 2022・2023国立市、2024苫小牧市

● 苫小牧市の取組

男女平等参画都市宣言に基づき、誰もが性別を超えて、生き生きと暮らすことができるまちづくりとして、LGBTの理解増進に向けた取組を進める。

【主な取組】

苫小牧市パートナーシップ制度導入(宣誓者8組)

大規模講演会の開催(KABA. ちゃん講演会、はるな愛講演会)

ALLY(アライ)職員の宣誓制度

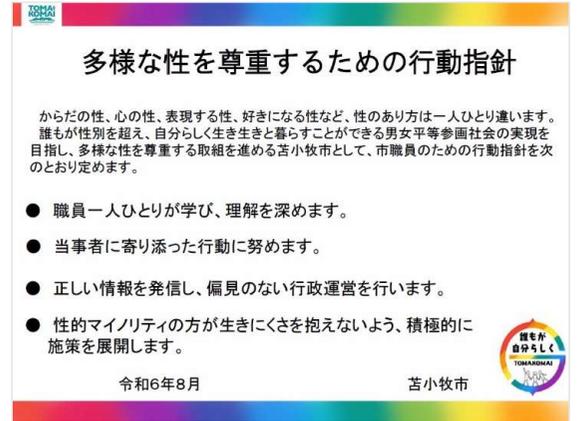
職員用ガイドライン・行動指針の策定

男女共用更衣室、男女共用トイレの設置

結婚休暇などの制度整備、ダイバーシティ休暇の創設

市長とジェンダーミーティング

学校などでの出前授業の実施



(KABA.ちゃん講演会の様子)



(はるな愛さん講演会の様子)

●今後の主な取組

◆市民の意識醸成	◆企業の意識醸成／企業への取組拡大	◆市職員の意識醸成／庁内の取組拡充
広報とまこまい、ホームページ、SNSによる啓発	各企業団体のメーリングリスト等による啓発	各階層における職員研修の実施（行動指針、ガイドラインの周知徹底含む）
当事者や有識者による講演会の開催	企業訪問による啓発	部長会議における定期的な報告
にじいろ週間におけるパネル展、レインボーライトアップ等による啓発	企業における出前講座の実施	庁内LANを活用したにじいろ通信の定期発行や関連図書の貸出しによる啓発
市長とジェンダーミーティングの開催による啓発（市民参加）	市長とジェンダーミーティングの開催による啓発（企業参加）	ALLY宣誓職員の拡大
各学校における出前講座の実施	当事者が働きやすい職場環境の整備に向けた情報提供、相談支援	パートナーシップ制度の運用（利用可能サービス拡充、自治体連携の拡大）
LGBTに関する啓発冊子（小中学生向け）の作製、配布	市の入札参加資格審査における関連する取組の評価	当事者が働きやすい職場環境の整備

〈市民・企業等に啓発する主な内容〉

LGBTに関する基礎知識／ALLY／パートナーシップ制度／働きやすい職場環境づくり（PRIDE指標の趣旨、市役所の取組事例）など